

# 心に残る文化財子ども塾 雲南市立鍋山小学校

## 1. 活動の概要

7月7日（金）、雲南市立鍋山小学校5・6年生のみなさんと『心に残る文化財子ども塾』を行いました。はじめに、教室で学校のまわりにある遺跡についてクイズをまじえて学習しました。続いて三刀屋城跡とじゃやま城跡の出土遺物を観察しました。

その後、実際に三刀屋城跡を訪れて石垣や土塁などを見学しました。石垣や土塁を間近に見た児童たちは、当時の武士の工夫に感心し、他の地域の城跡へも興味の範囲を広げていました。

## 2. 活動の様子



はじめに学校のまわりの遺跡を紹介しました。「教室から見える遺跡もありますよ」



お城で使われた本物の焼き物に興味津々です。



「三刀屋城跡には昔の石垣や敵を防ぐための溝が残されています。」



三刀屋城跡からは遠くまで見通せます。

### 3. 活動を終えて

#### ① 児童の皆さんから

- 三刀屋城跡見学は、歩いて楽しくわかりやすくいろいろなことを教えてもらった。
- 高いところであって敵が来たことがすぐわかったり、すぐ隠れたりできる三刀屋城の工夫が一番心に残った。昔の三刀屋城を見たい。
- 敵がいつ攻めてくるかわからないから武士はたいへんな暮らしだったと思った。
- 武士は何人で見張りをしていたのか知りたい。
- 行ったことが無かったので、三刀屋城跡に行ったことが心に残った。三刀屋城跡以外のところも行きたい。
- 大きくて重そうな石が積み上げてあったので石垣が一番心に残った。
- テレビでしか見たことが無かったので、本物の石垣に触れたことが心に残った。石に苔が生えていたので昔の石だとわかった。
- 昔はぜんぜん便利な道具なんかなかったのに、どうやってあんな溝が掘れたのか、どんな道具を使って何人で何年かかったのか調べてみたい。溝の中に入りたい。
- 三刀屋城跡を発掘してみたい。
- 自分で昔のものを発掘すると、いろいろなことに気づくことができるから、遺跡の発掘調査を体験してみたい。
- 遺跡の発掘を体験したい。宝探しみたいで楽しそうだし、大発見の可能性があるので、夏休みとかにやりたい。
- 昔の鎧を着けてみたい。
- 楽しいし、色々な歴史のこともわかったから、クイズが一番心に残った。
- 三刀屋に武士以外にだれが住んでいたか知りたい。
- もっと昔の焼き物のことを知りたい。

#### ② 担任の先生から

- 子ども達の暮らししている中に歴史がある。地域の歴史について知ることができる機会がありよかった。
- 発掘された器のレプリカがあると、子ども達はその破片が「このあたりなのか」「こんな大きいものなのか」イメージが持ちやすかったと思う。
- 本物に触れる、地域を知ることができる貴重な体験だった。

#### ③ 古代出雲歴史博物館から

みんなで見学した三刀屋城跡で、本物の石垣や城造りの工夫を目の当たりにして、子ども達は感心した様子でした。また、クイズや地図、本物の出土品を使った学校周辺の遺跡学習によって、地域の歴史へ興味を持ってもらうことができたのではないかと思います。今後もさらに分かりやすく伝える工夫をしていきたいと思っています。